

営業収益・・・391億円(前年同期比3.1%増)、カード・ショッピングクレジット・ペイメントの各事業は増収基調が継続。
営業費用・・・355億円(同4.3%増)、システム関連費用・トップライン拡大に伴う原価性費用が増加。
営業利益・・・35億円(同7.6%減)、経常利益・・・35億円(同7.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益・・・22億円(同5.5%減)。

1. 要約損益計算書

(単位: 億円)		FY2018			FY2019			FY2019業績予想*			
		2Q累計	2Q累計	前年同期比	2Q累計	2Q累計	前年同期比	2Q累計	進捗率	進捗率	進捗率
営業収益	1	379	391	3.1%	390	100.3%	800	48.9%			
営業費用	2	340	355	4.3%							
販売費及び一般管理費	3	326	340	4.1%							
人件費・物件費等	4	258	267	3.4%							
クレジットコスト	5	67	72	6.7%							
貸倒引当金繰入額	6	67	72	6.7%							
利息返還損失引当金繰入額	7	-	-	-							
金融費用	8	13	15	9.7%							
営業利益	9	38	35	-7.6%	29	123.7%	87	41.2%			
経常利益	10	38	35	-7.7%	29	123.7%	87	41.2%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	11	24	22	-5.5%	14	162.7%	70	32.5%			

*2019年5月15日公表の当初業績予想

(中期経営戦略の基本方針) 価値共創による成長追求と経営資源の最適活用による提供価値の最大化

【ショッピングクレジット】

- ・昭和リースとの協業によるベンダーリース、個人向けオートリースの営業活動を強化。
- ・WEB経由で申込が完結するeオーダーの拡大により、一般商品の取扱を伸ばす。

【カード】

- ・TSUTAYAフランチャイズ店との連携強化や、その他提携先との新たな提携カードを発行。
- ・人気VTuberを券面にデザインしたクレジット機能付き提携カード「にじさんじカード」の発行開始。

【ローン(ハウジング含む)】

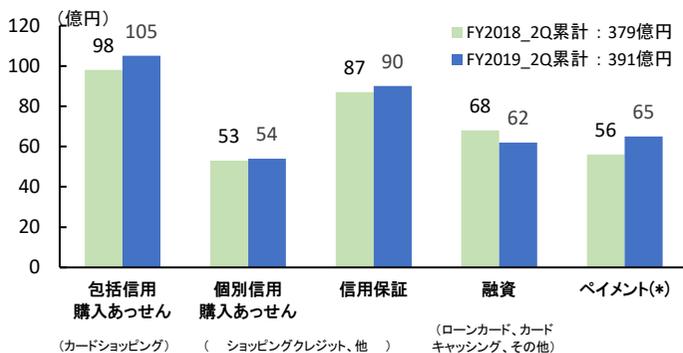
- ・リバースモーゲージ型住宅ローンの営業推進や、人生100年時代に対応した返済期間が最長35年の「リフォームローン ゆとりR35」の取扱を開始。

【ペイメント(*)】

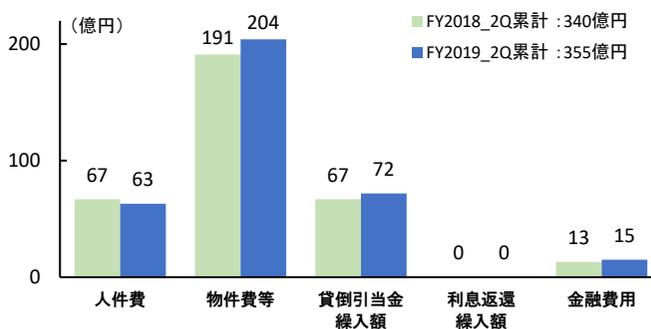
- ・コード等決済サービスのアクワイアリング業務強化により、利用加盟店網を拡大。
- ・口座振替やコンビニ決済等の集金代行ビジネスは安定的に業容拡大。
- ・APAMANグループとの関係を強化し、家賃保証業務を拡大。

2. 部門別営業収益

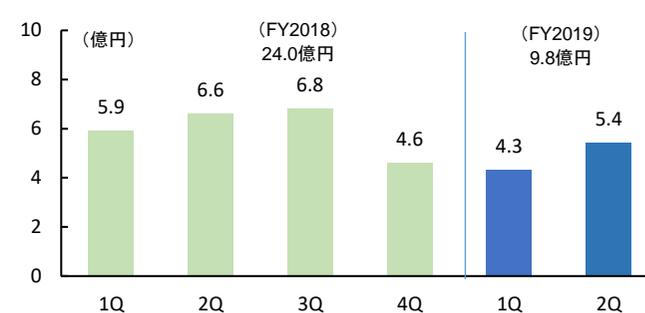
※グラフには金融・その他収益を含まない



3. 営業費用内訳

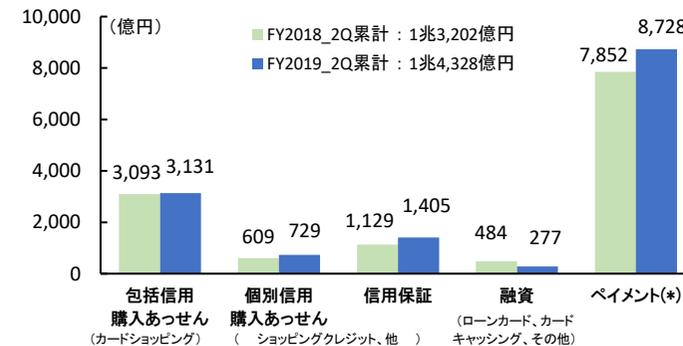


4. 利息返還実績四半期推移



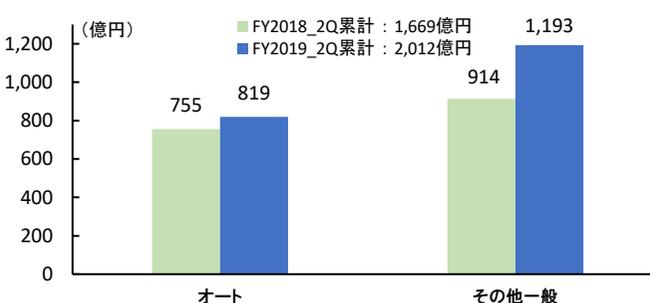
5. 部門別取扱高

※グラフにはリース・その他取扱高を含まない

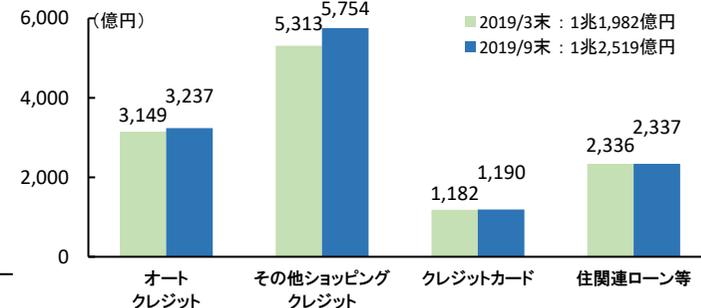


6. ショッピングクレジット取扱高内訳

※「個別信用購入あっせん」と「信用保証」の一部



7. 営業性資産残高(信用保証業務含む)



(*) ペイメント・・・集金代行(コンビニ、口座振)、家賃保証、プリペイドカード、コード決済 など